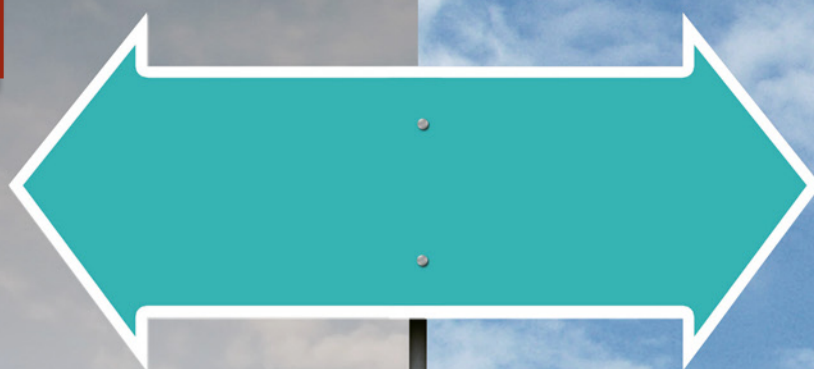


日本はどこに向かうのか?

安保法制と秘密保護法を考える

PART V

申込不要
入場無料
先着300名



第1部 基調報告 阿部 岳 氏 (沖縄タイムス記者)

テーマ
「秘密保護法と安保法制の最前線
辺野古の現場から」



1974年、東京都出身。97年沖縄タイムス社入社、政経部
県政担当、社会部基地担当、同フリーキャップ(遊軍長)な
どを経て2015年から北部報道部長(名護市)。著書に
「観光再生—『テロ』からの出発」。

第2部 パネルディスカッション

パネリスト

阿部 岳 氏 (沖縄タイムス記者)

SEALDs KANSAIメンバー

武井 由起子 氏 (弁護士(横浜弁護士会)、明日の自由を守る若手弁護士の会(あすわか))

平成
27年 **12月5日(土)**
開催時間 **13:30~16:30**
〔開場13:00〕

- 大阪弁護士会館2階
- 〒530-0047 大阪市北区西天満1-12-5
※交通アクセスは裏面地図をご参照下さい
- 主催:大阪弁護士会
- 共催:日本弁護士連合会(予定)
近畿弁護士会連合会(予定)

本集会に関するお問い合わせ先:
大阪弁護士会 委員会部 司法課(漆原) TEL.06-6364-1681

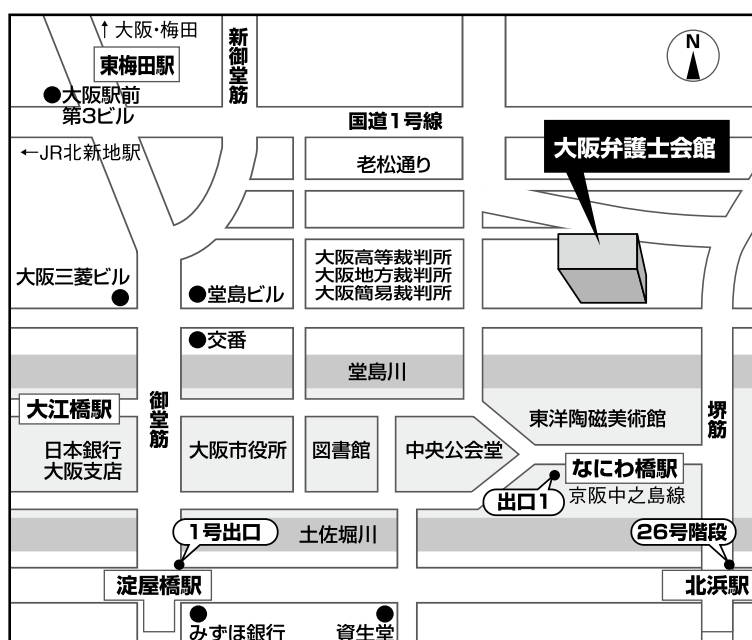
日本はどこに向かうのか？ PART V

— 安保法制と秘密保護法を考える —

昨年12月から秘密保護法が施行され、今年の9月に安保関連法が成立しました。

元々、秘密保護法と安保関連法は車の両輪の関係にあり、秘密保護法の下では、集団的自衛権行使の前提となる重要な情報が秘密とされ、なぜ集団的自衛権が行使されたのかの検証が全くできなくなるおそれがあります。

日本は今度どのような方向に進むのか、私たちはそれに対してどのように対処すれば良いのか、皆さんと一緒に考えたいと思います。



Access (交通)

〒530-0047

大阪市北区西天満1-12-5 大阪弁護士会館

- ・京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口1から徒歩約5分
- ・地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分
- ・地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- ・JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分